

第1回FC-Cubicセミナーを開催しました

研究成果を広く展開する従来の技術交流会に加えて、新たな企画として、専門技術を深耕する目的で、5月13日(月)に第1回 FC-Cubic セミナーを集中拠点のある産業技術総合研究所臨海副都心センターの別館 11 階 第 1 会議室にて開催しました。

NEDO の FCV・移動体に係る技術開発ロードマップにおいて、FCV の車種拡大や他の移動体への用途拡大に向けてスタック・要素技術に関するチャレンジングな目標値が設定されました。これは技術的な難易度が高く小手先の改良ではなく、現象を理論的に解明することで従来の原理原則からの改善余地や性能および耐久性を見極めることに加え、新しい発想やメカニズムを掘り起して具現化することを迅速かつ効果的に推進する事により、素材やシステムの進化と革新を図っていくことが必要となります。今回は、電極触媒についてその基本に立ち返って考え、新たな知見を得る機会として、Queen's University の Professor Gregory Jerkiewicz 様を講師として迎え、電極触媒に関するレクチャーを以下のプログラムで行いました。

Start	Finish		Speaker
13:30	13:35	Opening	
13:35	15:05	Tutorial on “Fundamentals and Basic Equations of Electrochemistry and Electrocatalysis” (90 min; lecture notes provided);	Gregory Jerkiewicz
15:05	15:35	Seminar on “Study of Faradaic Reactions Occurring at Pt Electrodes in Frozen Electrolytes” (30 min; Q&A included)	Marina Tintor
15:35	16:00	break	
16:00	17:00	Tutorial on “Fundamental Aspects of Pt Electrochemistry and Electrocatalysis” (60 min; lecture notes provided)	Gregory Jerkiewicz
17:00	17:30	Seminar on “Structural Changes of Monocrystalline Platinum Electrodes upon Electro-oxidation and Electro-dissolution” (30 min; lecture notes provided);	Gregory Jerkiewicz
17:40	19:30	Party	

今回は関連の研究者59名が参加し、予定の時間が超過するほどに熱心にレクチャーを受け、最後には簡単なテストを行うことにより、皆様の理解度も深まり有意義なセミナーになりました。

セミナー終了後はテレコムセンター5F にある GREEN'S CHEF に場所を移し、交流会にて参加者間の交流も行いました。

